

平成 28 年度決算に係る

定期監査
決算審査
調査
調書

平成 29 年 8 月

地域振興部 交通政策課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	組織及び業務調べ	2
4	職員の定員、現員調べ	2
5	役付職員の調べ	2
6	主な事業に関する調べ	3
7	決算調書（総括表）	13
8	事業別実施状況調べ	16
9	予備費の充用調べ	18
10	繰越関係調べ	18
	(1) 継続費遞次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	18
12	収入事務処理状況調べ	19
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
	(7) 現金の取扱状況	
13	税外収入未済額調べ	20
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	20
15	税外収入不納欠損額調べ	20
16	債務負担行為の状況調べ	21
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	22
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
18	工事請負費調べ	31
18-2	工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	31
19	財産に関する調べ	31
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
20	財産の貸付及び使用許可調べ	33
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）	

21	借受不動産明細調べ	33
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	33
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
23	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	33
24	寄附物件の受納状況調べ	33
25	備品の処分状況調べ	34
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	35
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2) 物品の照合	
27	貸付金等状況調べ	35
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
28	職員旅費の執行状況調べ	36
○	意見、要望等	37

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

指 摘 事 項	措 置 状 況 等
<p>鳥取県観光列車化支援事業補助金について、実績報告書の受理が遅延しているものがあった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業完了日：H27. 8. 31 ・ 報告期限日：H27. 9. 20 (事業完了後20日を経過する日) ・ 報告書受理日：H28. 4. 4 ・ 遅延日数：6か月15日 	<p>1 原因 県の補助金担当者と補助事業者である智頭線利用促進協議会の事務局担当者が同一だったため、多忙の中、他の業務を進めることを優先してしまい、手続きを失念してしまった。</p> <p>2 状況 手続きの失念が判明した3月31日付けで智頭線利用促進協議会から実績報告書の提出があり、4月4日付けで県が受理した。</p> <p>3 再発防止策 指摘内容を課内で共有するとともに、県の補助金担当者と補助事業者の事務局担当者を分け、併せて進行管理表を作成し業務の進捗管理を徹底する。</p>
<p>物品出納簿と物品との照合を行った際に所在を確認できなかった物品について、その後相当の期間を経たにもかかわらず物品亡失の手続を行っていなかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象物品数：2件 	<p>1 原因 担当者が多忙の中、手続きを失念してしまっていた。</p> <p>2 状況 手続きの失念の判明後、改めて課内の物品の所在の有無を確認するとともに、11月25日付けで物品亡失を手続き済みである。</p> <p>3 再発防止策 指摘内容を課内で共有するとともに、平成26年12月19日付第201400135601号庶務集中局長通知「物品の適正な管理について」の内容を再確認し、物品出納簿と手続きの複数確認等、物品の照合確認を徹底して、適正な物品の管理を行う。</p>

(2) 監査意見
該当なし

(3) 決算審査意見
該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

課 名	係(担当)名	課の主な所掌事務
交通政策課		交通政策に係る施策の企画及び総合調整に関すること。 高速交通体系の整備に係る総合調整に関すること。 航空便運航に係る空港の利用調整に関すること。 鉄道の整備の促進に関すること。 乗合バスの運行確保対策に関すること。

4 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		合計		備考
	29.4.1 現在	28.4.1 現在	29.4.1 現在	28.4.1 現在	29.4.1 現在	28.4.1 現在	29.4.1 現在	28.4.1 現在	
定員	6	8	0	0	-	-	6	8	
現員	(-)6	(-)8	(-)0	(-)0	(-)0	(-)0	(-)6	(-)8	
過不足(△)	-	-	-	-	-	-	-	-	
臨時職員	-	-	-	-	-	-	-	-	
非常勤職員	1	2	-	-	-	-	1	2	一般事務

5 役付職員の調べ

(平成29年8月1日現在)

職名	氏名	在職期間	備考
課長	矢吹 隆	4	(3年4カ月)
課長補佐	田中 重信	4	
課長補佐	亀谷 雅俊	1	

6 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算額	財 源 内 訳																						
		国庫支出金	その他	一般財源																				
地域バス交通等体系整備支援事業	449,348			449,348																				
将来ビジョン	II つなげる (5) 「交通基盤・情報基盤の充実」で利便性向上・地域の活性化																							
政策項目	IV 改革と絆で元気に ③暮らしを支える小さな拠点づくりや地域の実情に応じた生活交通モデル構築																							
ア 目的及び事業の実施状況																								
(ア) 目的																								
地方バス路線の運行維持を図るため、バス事業者・市町村に対し補助を行う																								
(イ) 事業の実施状況																								
国庫補助路線等の広域バス路線の確保・維持策について、国・県・市町村・バス事業者等が協議を行うため、「生活交通に係る地域協議会分科会」を開催。																								
○第1回(6/20中部地区、6/22東部及び西部地区)																								
・29年度国庫補助計画を協議。																								
○第2回(9/7西部地区(書面審査))																								
・29年度単県広域補助路線を書面協議。																								
○第3回(1/11東・中・西部地区合同開催)																								
・28年度国庫補助計画の実施結果を評価。																								
○第4回(2/28東部地区)																								
・29年4月路線改編に伴う29年度国庫補助計画の変更を協議。																								
※運行費の補助金額は、27年10月～28年9月の1年間の運行に対するもの																								
【国との協調補助】																								
(1) 生活交通路線維持費補助金																								
広域的かつ幹線的な路線の運行赤字額を補助(県1/2、国1/2)																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>補助対象者</th> <th>系統数</th> <th>補助金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日ノ丸自動車(株)</td> <td>15</td> <td>56,678</td> </tr> <tr> <td>日本交通(株)</td> <td>13</td> <td>39,786</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>28</td> <td>96,464</td> </tr> </tbody> </table>					補助対象者	系統数	補助金額(千円)	日ノ丸自動車(株)	15	56,678	日本交通(株)	13	39,786	計	28	96,464								
補助対象者	系統数	補助金額(千円)																						
日ノ丸自動車(株)	15	56,678																						
日本交通(株)	13	39,786																						
計	28	96,464																						
※国は事業者に対する直接補助																								
(2) 車両減価償却費補助金																								
生活交通路線維持費補助金を受けている路線を運行するバス車両の減価償却費に対する補助(県1/2、国1/2)																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>補助対象者</th> <th>H28購入台数</th> <th>過年度台数</th> <th>合計台数</th> <th>補助金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日ノ丸自動車(株)</td> <td>5</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>39,735</td> </tr> <tr> <td>日本交通(株)</td> <td>5</td> <td>23</td> <td>28</td> <td>35,549</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10</td> <td>48</td> <td>58</td> <td>75,284</td> </tr> </tbody> </table>					補助対象者	H28購入台数	過年度台数	合計台数	補助金額(千円)	日ノ丸自動車(株)	5	25	30	39,735	日本交通(株)	5	23	28	35,549	計	10	48	58	75,284
補助対象者	H28購入台数	過年度台数	合計台数	補助金額(千円)																				
日ノ丸自動車(株)	5	25	30	39,735																				
日本交通(株)	5	23	28	35,549																				
計	10	48	58	75,284																				
※バス導入に係る減価償却費を5年かけて補助																								
【単県補助事業】																								
(3) 生活交通路線維持費補助金(国庫補助に係る補填)																								
国庫補助対象路線のうち、国庫補助対象経費から除外された赤字額に係る補助(県1/2・市町村1/2)																								

補助対象者		系統数	補助金額(千円)
補	日ノ丸自動車(株)	15	44,672
	日本交通(株)	13	20,392
填	計	28	65,064

※国の補助要件によりカットされる部分の経費に対して行う

(4) 広域バス路線維持費補助金

ア 運行費

国庫補助対象外で複数市町村をまたぐ路線の赤字額を補助(県1/2、市町村1/2)

イ 車両購入費(①又は②)

以下の経費について11名以上の車両の場合は5,000千円、10名以下の車両の場合は1,000千円を上限に補助。(県1/3、市町村2/3)

① 増便、路線新設・延伸に伴う車両購入費

② 当該路線を3年以上運行、かつ原則車齢10年以上又は距離10万km以上となった車両の代替車購入費

(5) 生活交通体系構築支援補助金

ア 運行費

単独市町村内路線の運行維持に係る市町村負担額が前年度の市町村税額の0.5%を超える場合、その超過額の一定割合を一市町村当たり50,000千円を上限に補助(県1/2、市町村1/2)

イ 車両購入費(①又は②)

以下の経費について11名以上の車両の場合は5,000千円、10名以下の車両の場合は1,000千円を上限に補助。(県1/3、市町村2/3)

① 増便、路線新設・延伸に伴う車両購入費

② 当該路線を3年以上運行、かつ原則車齢10年以上又は距離10万km以上となった車両の代替車購入費

(単位：千円)

補助対象	広域バス路線維持費補助金		生活交通体系構築支援補助金		合計
	運行費	車両購入	運行費	車両購入	
鳥取市	0		38,007		38,007
米子市	9,699		0		9,699
倉吉市	6,330		9,503		15,833
境港市	0		8,412		8,412
岩美町	0		8,720		8,720
若桜町	0		6,997		6,997
智頭町	0		9,462		9,462
八頭町	0		6,096	1,000	7,096
三朝町	4,417		1,879		6,296
湯梨浜町	165		0		165
琴浦町	0		12,469		12,469
北栄町	202		0		202
日吉津村	178		0		178
大山町	2,116		8,696		10,812
南部町	7,241		5,808		13,049
伯耆町	10		8,968		8,978
日南町	2,465		16,880		19,345
日野町	1,942	4,006	4,058		10,006
江府町	0		18,744	2,277	21,021
			合計		206,747

(6) 公共交通空白地有償運送導入・運行支援補助金

NPO法人等による公共交通空白地有償運送の円滑な導入及び運行を支援。

(県1/2、市町村1/2)

補助対象	NPO法人等		補助金額(千円)	備考
若桜町	NPO法人ワカスコープ	運行費	1,528	28年4月～29年3月
鳥取市	NPO法人OMU	運行費	265	28年4月～29年3月
	鳥取市社会福祉協議会	運行費	1,385	28年4月～29年3月
倉吉市	NPO法人たかしろ	運行費	247	28年4月～29年3月
合計			3,425	

(7) バス補助金交付額年度推移

(単位：千円)

年度	生活交通路線維持費補助金	車両減価償却費補助金	生活交通路線維持費補助金(国庫補助に係る補填)	広域バス路線維持費補助金、生活交通体系構築支援補助金	公共交通空白地有償運送導入・運行支援補助金
24	107,625	44,299	72,102	186,688	2,466
25	100,956	62,143	77,379	189,257	3,467
26	98,070	70,938	84,696	192,895	3,908
27	103,376	73,722	63,165	202,322	3,416
28	96,464	75,284	65,064	206,747	3,425

イ 平成28年度の事業実施にあたり改善等に取り組んだ点

(ア) 市町村や事業者、利用者代表等と共同して、H27年度から県東部、中部、西部の圏域毎に地域の実情に応じた地域公共交通網形成計画の策定を進め、H28年度末までに東部・西部地域で策定済。今後は、地域公共交通網形成計画に盛り込んだ路線見直し等を、地域公共交通再編実施計画に定め、路線再編等を実現していく。

(イ) 「バス運行対策利用促進計画」の策定をバス事業者に義務づけ、実施後には、生活交通に係る地域協議会において、その達成状況の評価を行っている。

※「地域公共交通網形成計画」とは、県と市町村が共同して各市町村の定住化推進のために東部・中部・西部地域を網羅した公共交通ネットワークの再編等を計画したもの。

※「バス運行対策利用促進計画」とは、バス事業者による利用促進の取組みを実効性のあるものとするため、事業者に作成を義務付け、その達成状況を地域協議会等において、県及び市町村等が評価するもの。

ウ 成果

「バス運行対策利用促進計画」の策定により、バス事業者の利用促進の取組みが図られるとともに、県・市町村の利用促進の取組みとの連携が図られつつある。

エ 課題

少子高齢化や過疎化が進む中、交通空白地帯の解消やバス利用者を増加していくために、各市町村の実態や利用者の意見を伺いながら、個別路線の見直しや観光利用の取り込み、タクシー・ハイヤーとの連携など、地域が一体となった生活交通確保の取組みや、バス補助制度の検討と対策を市町村と交通事業者が一緒になって進めていく必要がある。

事業名	決算額	財源内訳						
		国庫支出金	その他	一般財源				
山陰本線、若桜線、智頭線など鉄道を核とした魅力づくり事業	17,482	885		16,597				
将来ビジョン	II つなげる (5) 「交通基盤・情報基盤の充実」で利便性向上・地域の活性化							
政策項目	IV 改革と絆で元気に ③暮らしを支える小さな拠点づくりや地域の実情に応じた生活交通モデル構築							
ア 目的及び事業の実施状況								
(ア) 目的 県内鉄道の観光列車化など、県内鉄道の利用を推進する取組に対し支援を行うことで、交流人口の増大による鉄道の利用促進と地域の活性化を図る。								
(イ) 事業の実施状況								
項目	内容							
①鉄道の魅力情報発信事業 (3,651千円)	<ul style="list-style-type: none"> ・ H28.5.1～8の期間若桜鉄道若桜駅において「若桜鉄道恋の日イベント」を開催し、期間中の中入構者数が約4,300人（H27年間入構者数の約3,000人を上回る）、若桜駅周辺観光者数が約19,000人、若桜駅における関連グッズの売り上げが約250万円 など、多くの人でにぎわいを見せた。 ・ ケーブルテレビ及びBS放送による県内鉄道情報の広報（JCOMチャンネル、BS12Twellvにて計4回放送） ・ 関西圏でのPRキャンペーンの実施（万博鉄道まつり2017（3/18・19大阪万博記念公園）への出展） 							
②観光列車化支援事業 (1,314千円)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鳥取県内の鉄道の魅力向上を図ることで、鉄道の利用促進や交流人口を拡大させるため、乗ることそのものが目的となるような列車である観光列車化を促進。 <table border="1" data-bbox="582 1182 1492 1496"> <tr> <td>智頭急行</td> <td>イベント用列車の内装をリニューアル（地元木材を使用したり、最新の映像機器を設置）する際に、トンネル内でも車内で楽しむことができるようにトンネルシアター（トンネル内で車内から映像をトンネルの壁面に投影することのできる装置）を設置</td> </tr> <tr> <td>若桜鉄道</td> <td>土日祝日に運行されている「若桜谷観光号」において、車内で沿線の見どころなどの案内を行う観光ガイド（鳥取環境大学の学生や若桜町内の寺院の住職等が実施）を設置。</td> </tr> </table> 				智頭急行	イベント用列車の内装をリニューアル（地元木材を使用したり、最新の映像機器を設置）する際に、トンネル内でも車内で楽しむことができるようにトンネルシアター（トンネル内で車内から映像をトンネルの壁面に投影することのできる装置）を設置	若桜鉄道	土日祝日に運行されている「若桜谷観光号」において、車内で沿線の見どころなどの案内を行う観光ガイド（鳥取環境大学の学生や若桜町内の寺院の住職等が実施）を設置。
智頭急行	イベント用列車の内装をリニューアル（地元木材を使用したり、最新の映像機器を設置）する際に、トンネル内でも車内で楽しむことができるようにトンネルシアター（トンネル内で車内から映像をトンネルの壁面に投影することのできる装置）を設置							
若桜鉄道	土日祝日に運行されている「若桜谷観光号」において、車内で沿線の見どころなどの案内を行う観光ガイド（鳥取環境大学の学生や若桜町内の寺院の住職等が実施）を設置。							
③山陰海岸ジオパーク内鉄道利用支援事業 (8,483千円)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「鳥取県東部地域鉄道利用促進実行委員会」の活動を通じて、山陰本線（鳥取～豊岡）の利用促進の取組を行った。 ・ 山陰本線（鳥取～豊岡間）を利用した団体旅行を実施する職場、学校等に対し、運賃の半額を支援（例：鳥取～豊岡間の通常往復運賃2,980円→支援制度により1,490円を支援）を行っており、平成27年度からは立ち寄り施設及び立ち寄り施設までの二次交通に係る費用の半額を支援（例：城崎マリワールド入館料：2,470円→支援制度により1,235円を支援）、列車運賃の支援対象となる乗車区間の延長（鳥取～豊岡間→青谷～豊岡間へ延長）など、支援制度を拡充して実施（H28：延べ735名が利用） ・ ポスター、チラシ、新聞折り込み広告等による臨時快速「山陰海岸ジオライナー」及び団体旅行支援のPR など 							
④鉄道利用促進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ スーパーはくと（智頭急行）の利用促進を目的に、雑誌によるPRのほか、利用拡大が見込まれるカニシーズンに併せて関西圏か 							

(3,510千円)

らの誘客を目的にPRイベントを実施。

<PRイベント概要>

日時：平成28年11月19日(土)

場所：姫路駅構内

参加者：智頭急行、JR、三朝町旅館組合、鳥取県物産協会

内容：カニカニエクスプレスのPR、三朝温泉足湯体験、鳥取県中部地震からの復興PR など

イ 平成28年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

鳥取県内の鉄道の魅力を県内のみならず関西圏を中心に全国発信するため、鉄道関連の大規模イベントへの出展及びPR番組の放映を行うとともに、5月1日を「恋(こい)の日」と定め、ピンク色の盛り上がりを鉄道にも活用しようと、若桜鉄道のピンクSLや智頭急行の恋山形駅等、恋愛のパワースポットとして関係者が連携した取組を行うことで、多数の全国放送で放映され鳥取県の鉄道の魅力を広く全国にPRすることができた。

ウ 成果

平成28年5月1日から8日まで、「若桜鉄道恋の日イベント」を開催しピンクSLが多数の全国メディアに取り上げられ若桜鉄道の知名度向上に大きく貢献した。(メディアに多数取り上げられることで若桜鉄道は期間中約4300人の入構者が訪れ、昨年1年間の合計約3000人を1週間で上回る盛況ぶりであった。)

万博鉄道まつり2017に鳥取県としてブースを出展してイベント期間中の二日間のイベント期間中は常にブースに人だかりができるなど、県内鉄道のPRを広く全国的に行うことができた。

また、観光列車化支援事業により、若桜鉄道における観光ガイドによる列車の魅力向上や、智頭急行におけるイベント列車の改修において沿線にトンネルの多い智頭線の乗車時間を楽しんでもらえるようトンネルシアターの設置を支援するなど、県内鉄道の魅力向上へとつなげることができた。

エ 課題

イベントやPRの実施時期や、実施方法等の精査による、効果的なPR手法、また、県内鉄道の魅力の更なる掘り起こしなどにより、更なる県内鉄道の魅力発信に務めていく必要がある。

事業名	決算額	財源内訳												
		国庫支出金	その他	一般財源										
ユニバーサルデザインタクシー導入推進事業	1,300		1,300											
将来ビジョン	〓つながる (5) 「交通基盤・情報基盤の充実」で利便性向上・地域の活性化													
政策項目	IV 改革と絆で元気に ③暮らしを支える小さな拠点づくりや地域の実情に応じた生活交通モデル構築													
ア 目的及び事業の実施状況														
(ア) 目的														
<p>みんなが活躍できる社会の実現を目指して、日本財団と立ち上げた共同プロジェクトの一つであるタクシーのUD化の推進のため、UDタクシー車両の導入、UDドライバー研修等を開催し、ハード・ソフト両面で利用者にやさしい公共交通を目指す。</p>														
(イ) 事業の実施状況														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>UDタクシー車両の導入</td> <td>導入実績：東部55台、中部19台、西部51台</td> </tr> <tr> <td>UDドライバー研修</td> <td>おもてなしの心を持った接遇（コミュニケーション）の基本や、障がい者や高齢者等の理解及びその接遇・介助方法などを実施。 （開催実績：東部4回、中部5回、西部3回の計12回開催。354名受講）</td> </tr> <tr> <td>UDタクシーのPR</td> <td>UDタクシーCM放映やポスター掲出、新聞折込チラシを県内全世帯へ配布したほか、「鳥取・若桜谷のりものまつり」におけるUDタクシー展示、各種イベント等に出展している人権情報発信ブースにおいても、UDタクシーに係るパネル展示などを行い、UDタクシーの特徴を紹介。（日本パラ陸上など8回）</td> </tr> <tr> <td>UDタクシーの利用環境整備</td> <td>タクシーが常駐し、利用頻度の高い鳥取砂丘コナン空港については、UDタクシー待機場を整備、鳥取駅北口及び鳥取砂丘コナン空港のタクシー乗り場案内看板にUDタクシーのイラストで案内を掲示。</td> </tr> </tbody> </table>					項目	内容	UDタクシー車両の導入	導入実績：東部55台、中部19台、西部51台	UDドライバー研修	おもてなしの心を持った接遇（コミュニケーション）の基本や、障がい者や高齢者等の理解及びその接遇・介助方法などを実施。 （開催実績：東部4回、中部5回、西部3回の計12回開催。354名受講）	UDタクシーのPR	UDタクシーCM放映やポスター掲出、新聞折込チラシを県内全世帯へ配布したほか、「鳥取・若桜谷のりものまつり」におけるUDタクシー展示、各種イベント等に出展している人権情報発信ブースにおいても、UDタクシーに係るパネル展示などを行い、UDタクシーの特徴を紹介。（日本パラ陸上など8回）	UDタクシーの利用環境整備	タクシーが常駐し、利用頻度の高い鳥取砂丘コナン空港については、UDタクシー待機場を整備、鳥取駅北口及び鳥取砂丘コナン空港のタクシー乗り場案内看板にUDタクシーのイラストで案内を掲示。
項目	内容													
UDタクシー車両の導入	導入実績：東部55台、中部19台、西部51台													
UDドライバー研修	おもてなしの心を持った接遇（コミュニケーション）の基本や、障がい者や高齢者等の理解及びその接遇・介助方法などを実施。 （開催実績：東部4回、中部5回、西部3回の計12回開催。354名受講）													
UDタクシーのPR	UDタクシーCM放映やポスター掲出、新聞折込チラシを県内全世帯へ配布したほか、「鳥取・若桜谷のりものまつり」におけるUDタクシー展示、各種イベント等に出展している人権情報発信ブースにおいても、UDタクシーに係るパネル展示などを行い、UDタクシーの特徴を紹介。（日本パラ陸上など8回）													
UDタクシーの利用環境整備	タクシーが常駐し、利用頻度の高い鳥取砂丘コナン空港については、UDタクシー待機場を整備、鳥取駅北口及び鳥取砂丘コナン空港のタクシー乗り場案内看板にUDタクシーのイラストで案内を掲示。													
イ 平成28年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点														
<p>UDタクシーを福祉車両と混同される方が多い状況から、認知度向上の取組みとしてテレビCMの放映やチラシの配布、ポスターの掲出等のPRを行い認知度向上に努めた。</p> <p>また、UDタクシーの車両の特性上高齢者や障がい者等の利用が多く見込まれるため、そのような方たちに快適に利用していただけるようタクシードライバーを対象とした接遇研修を実施した。</p>														
ウ 成果														
<p>黄色いタクシーが広く県民に浸透し、稼働率が向上した。</p> <p>予約利用、リピート利用が多く、利用者の満足度も高い。</p> <p>○平成28年度にUDタクシー125台を導入。 東部55台、中部19台、西部51台</p> <p>○1事業者あたりのUD車両の平均保有割合17.4% 稼働率は通常タクシーの倍(212%)、最近では3倍(315%)となっている</p>														
エ 課題														
<p>福祉専用車両と混同する方もまだ多く、継続したUDタクシーの認知度向上の取り組みが必要。</p>														

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
国内航空便利用促進事業	54,066	860		53,206

将来ビジョン	<p>II つながる (5) 「交通基盤・情報基盤の充実」で利便性向上・地域の活性化</p>
政策項目	<p>IV 改革と絆で元気に ③暮らしを支える小さな拠点づくりや地域の実情に応じた生活交通モデル構築</p>

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的
県内空港に就航する国内航空便の充実や利便性向上を図るため、空港利用促進団体と連携して、観光客誘致・路線PRや空港愛称化を含めた山陰エリアでの航空需要の創出、利用圏域拡大を図る。

(イ) 事業の実施状況
政策コンテストにより達成された鳥取＝羽田便の5便化の維持・継続に向けた取組みなど県内空港の利用促進として、首都圏からの誘客対策、山陰エリアからの航空需要拡大対策を実施。

項目	内容
山陰地域での航空路線PR	<ul style="list-style-type: none"> ・県内空港を利用したテレビ番組制作・放送によるPR (8月BSS「生たまごBANG」・3月日本海テレビ「スパイス!」) ・地元情報誌LAZUDAと連携した多面的な情報発信 (誌面(2月)でのPR・島根県東部地域でのポスティング・読者プレゼント企画)
空港利用推進団体による利用促進(県は負担金を支払い)	<ul style="list-style-type: none"> ・首都圏イベントPR(8月木更津アウトレットモール、12月新橋アンテナショップ等)、山陰旅行商品造成支援、Web系旅行社と連携した観光PR ・東京モノレール車内広告や雑誌・新聞による首都圏PR ・県施策と連携したエアサポート支援事業(鳥取への移住や介護のため鳥取県内の国内航空路線を利用する場合航空運賃の半額～全額を支援する制度) <p>※主な支援実績 移住：93件(前年比+28件)、キッズ：256件(前年比+31件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取空港サポートクラブを活用した利用促進キャンペーンの実施(3回利用で3,000円商品券プレゼント)。 但馬圏域や県中部地域など空港から一定の距離のある地域への住民に対して、特典の増額(3,000円を5,000円)を行い、利用圏域拡大の取組を実施。 <p>※支援実績 全体548件、うち但馬等201件</p>

イ 平成28年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・首都圏からの個人旅行者を中心に利用が伸びているWeb系旅行社(楽天・じゃらんなど)での情報発信をより効果的なものにするため観光戦略課所管と連携しながら実施。
(観光戦略課が県全体の観光PRページを楽天・じゃらんにサイトを作成し、そのサイトのPRバナーや誘客に繋がるクーポン券発行などを鳥取・米子両懇話会で担当するなど、効果的なPRになるように連携実施)
- ・エアサポート支援事業について、特に移住定住を目的とした利用を促進させるため、利用回数上限の増(2回→3回)やとっとり移住応援メンバーズカードとの連携(カード所有者の提出書類の簡素化)などの利便性を高めることで利用実績が増加した。

ウ 成果

- ・鳥取砂丘コナン空港においては、1月・2月の大雪による大幅な欠航便(延べ84便)の影響がありながら、5便化継続による利便性向上の浸透、各種利用促進の取組強化、「鳥取砂丘スナバ解放区」などの全国メディア露出の増加などから、過去最高となる利用者数約37万3千人を記録。
- ・米子鬼太郎空港も悪天候による影響がありながら、ANA米子－東京便が通年6便化(4, 5, 10月は7便化)などにより、前年比+2万人の過去最高の約57万人を記録。

＜H28利用状況＞※無償搭乗者を含む航空便利用者数

鳥取砂丘コナン空港	搭乗者数 373,107人 (前年比: +5,008人) 搭乗率 62.9% (前年比: +0.9ポイント) ※政策コンテストで対象となる有償搭乗者数 搭乗者数: 353,541人 搭乗率59.1%
米子鬼太郎空港	搭乗者数 571,815人 (前年比: +22,786人) 搭乗率 71.1% (前年比: △1.2ポイント)

エ 課題

- ・ANA鳥取便については、過去最高の利用実績を記録したものの、政策コンテストで掲げた目標36万人には約6千人到達しておらず、更なる利用促進が求められる。
- ・ANA米子便についても利用は好調であったが、羽田発着枠の関係で、H29夏ダイヤから1便減便。一方で夏の多客期(7月－9月)に大型機ボーイング787(335席)の就航が予定されており、総席数が増加することから、首都圏からの誘客を中心に更なる利用促進を図る必要がある。
- ・これ以上の航空利便性低下を招かぬよう但馬圏域、中海圏域等の取込による空港利用圏域の拡大、ビジネス客や個人旅行などのリピート対策、外国人インバウンド客の取込など、航空需要の更なる増加対策による既存路線便数の安定維持と早期の新規路線誘致に向けた取組の充実が一層必要となる。

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
国内航空便旅客創出事業	24,456			24,456
将来ビジョン	II つながる (5) 「交通基盤・情報基盤の充実」で利便性向上・地域の活性化			
政策項目	IV 改革と絆で元気に ③暮らしを支える小さな拠点づくりや地域の実情に応じた生活交通モデル構築			
ア 目的及び事業の実施状況				
(ア) 目的 県内空港に就航する国内航空便の利用促進に向けて、新たな需要拡大を図るため、航空会社と連携した海外からのインバウンド誘客による羽田乗継利用、女性をターゲットにした首都圏誘客、新たな路線就航に向けた取組を図る。				
(イ) 事業の実施状況				
項目	内容			
全日空との共同キャンペーン	<p>(実施期間) H28.4月～H29.3月</p> <p>(主な内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「鳥取多美(たび)」を新たなコンセプトにキービジュアルを刷新し、ポスターやWEBサイトをリニューアルするとともに、鳥取の喫茶店をテーマにしたPR動画を作成し、情報発信を展開。 「鳥取多美」HP[^]-ジビュ- (PV) : 122,951件 (前年比83.3%) ※Webサイトリニューアル作業等によるPR開始時期の遅延などによりPV数が減。 県産品の当たる搭乗キャンペーンを実施(対象期間:H28年7月25日～9月30日) キャンペーン応募者数12,238人 			
全日空と連携したインバウンド誘客	<ul style="list-style-type: none"> 全日空(中国統括室)と連携し、羽田乗継を活用した中国本土からのインバウンド旅行商品の造成支援を実施。(支援実績10件) 全日空、鳥取県、島根県の連携による羽田乗継による“縁の道 山陰”の旅行商品造成に向けた中国旅行会社・ブロガーを対象としたFAMツアーを実施。 ■期間:9月6日～10日の4泊5日 ■行程:鳥取砂丘コナン空港イン-萩・石見空港アウト (主な視察先:鳥取砂丘、三朝温泉、青山剛昌ふるさと館、水木げるロード、松江城、出雲大社、石見銀山など) ■参加者:中国旅行社(上海、北京等)15社15名、中国人ブローカー2名、ANA中国各支店(上海、北京等)12名 			
新規国内航空路線開拓等PR	<ul style="list-style-type: none"> 関西国際空港を拠点とする航空会社ピーチアビエーションと連携し、同社の媒体「PeachLive vol.2(9/20～11/19)」を通じた鳥取観光情報のPRや関西国際空港から山陰エリアへのアクセスチケットの販売を実施(期間:H28.11月～H29.3月、販売実績:77件)。 			
イ 平成28年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点				
<ul style="list-style-type: none"> ANAと連携したプロモーションについては、従前の「鳥取美人物語」の「鳥取を知ってもらおう」から「鳥取に来てもらう」をテーマに「鳥取多美」としてキービジュアルを刷新した上で、近年増加する個人旅行客を意識して、Web広告を中心にしたプロモーションを展開。 また“すなば珈琲”など鳥取の話題の一つになっている鳥取珈琲をテーマにPR動画を作成。路線の知名度アップに向けて、これまでと異なる角度からのプロモ- 				

ションも展開した。

- ・羽田乗継による国内線の利用促進に向けて、ANA（中国統括室）と連携し、中国の旅行社に対して国内線乗継料金の半額相当を支援する商品造成支援スキームを構築・支援するとともにFAMツアーを通じて旅行商品造成に繋がった。

ウ 成 果

- ・平成28年度の東京便の利用実績は、鳥取・米子ともに過去最高を記録。

エ 課 題

- ・平成28年度に刷新した「鳥取多美」のコンセプトを活かした「癒し」「食」「アクティビティ」などから鳥取らしさを体験できるモニターツアーや商品造成など具体的な誘客に繋げていく展開が必要。
- ・今後、中国本土からの羽田乗継旅行商品の造成・送客を更に増やしていくためには、中国における鳥取の知名度向上や料金面など課題は多く、ANAと連携し、これらの課題を解決していく取組を継続することが重要。

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
国際定期便誘致事業	40,833			40,833
将来ビジョン	II つながる (5) 「交通基盤・情報基盤の充実」で利便性向上・地域の活性化			
政策項目	IV 改革と絆で元気に ③暮らしを支える小さな拠点づくりや地域の実情に応じた生活交通モデル構築			
ア 目的及び事業の実施状況				
(ア) 目的				
<p>本県の目指す5年後の姿として「国際リゾート鳥取」を掲げる中、県内空港への国際定期便の誘致を進めるとともに、誘致後の安定運航やその後の増便に繋げていくため、国際定期便の運航に要する経費の支援を実施。</p>				
(イ) 事業の実施状況				
<p>新規就航当初の安定運航を図るため、航空会社が負担する以下の経費を支援。ただし、70,000千円を上限とし、運航初年度は運航月数(9月運航開始)によって按分。</p> <p>※按分計算：70,000千円 × 7カ月 / 12カ月 = 約40,833千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○着陸料・グランドハンドリング経費 1/2 ○保安料・航行援助施設使用料 3/4 ○空港ビル使用料・ハイジャック検査業務 10/10 				
イ 平成28年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点				
<p>海外から地方空港への誘客を図るため、平成28年度から、国土交通省が国管理空港及び共用空港への国際定期便の新規就航に係る着陸料について、地元自治体等の支援を前提に1/2に軽減する制度(インバウンド割)を開始したことから、米子香港便に同制度を活用し、航空会社への負担軽減を図っている。</p>				
ウ 成果				
<p>北東アジアのゲートウェイとして、国際定期便誘致を積極的に行っている中で、平成25年から香港連続チャーター便を実施。利用実績が好調であったことを受け、平成28年1月に香港航空が米子香港間の定期便就航を決定し、同年9月14日から週2便で就航を開始した。</p> <p>就航後は、観光交流局と連携した香港を中心とする情報発信(旅行雑誌を通じたPR、旅行会社と連携した市民説明会など)や、地元報道機関や香港政府観光局と連携したFAMツアー、マカオ政府観光局と連携したセミナー等の取組を行うことで徐々に路線が認知され始め、平成29年2月18日には利用者数1万人を達成したほか、翌3月には月間最高搭乗率74.9%を記録した。</p> <p>＜H28利用状況(就航開始からH29年3月末まで)＞</p> <p>搭乗者数 12,875人(うち外国人9,422人(73.2%)、日本人3,453人(26.8%))</p> <p>平均搭乗率 64.9%</p>				
エ 課題				
<p>平成28年9月に就航を開始した米子香港便は、利用者が定着するまでの間の安定的な運航を確保するため、引き続き、運航経費の支援が必要であるほか、航空会社、旅行会社等と連携した利用実績の積み上げや、香港・マカオ地域等との教育、スポーツ、文化、ビジネス等の分野での交流、往来の創出等を図り、その後の増便へつなげていくことが必要。</p> <p>また、インバウンド割による着陸料の軽減措置について、就航開始から1年間の措置</p>				

であるため、複数年にわたる軽減策が得られるよう、「訪日誘客支援空港（※）」の認定を得ることが必要。

※訪日誘客支援空港…地方空港への国際線の就航を強力に推進するため、国土交通省が平成29年度に新たに設けた認定制度。認定を受けると、新規就航・増便に係る着陸料の軽減や航空旅客の受入環境高度化に係る施設整備の補助など、総合的な支援措置が得られる。3月に募集が始まり、米子鬼太郎空港は認定に向け申請を実施。有識者による評価を経て、7月中に対象となる空港が公表される予定。

7 決算調書

(単位:円)

区分	科目	予算			現額		計	調定額 A	収入済額 B	不納欠損額 C	収入未済額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	繰越事業費 繰越財源充当額							
歳	総務費国庫補助金	40,000,000	△ 23,180,000			16,820,000	15,339,718	15,339,718	0	0		
	財産貸付け収入	2,264,000				2,264,000	1,888,300	1,888,300	0	0		
	利子及び配当金	2,359,000				2,359,000	2,140,177	2,140,177	0	0		
	鳥取元気づくり推進 基金	24,009,000	△ 2,000,000			22,009,000	20,433,466	20,433,466	0	0		
	繰越 金	0			(67,730,000)	(67,730,000)	(67,730,000)	(67,730,000)	0	0		
	繰越 入	18,000			18,000	18,000	13,416	13,416	0	0		
	合計	68,650,000	△ 25,180,000		135,460,000	(67,730,000)	(67,730,000)	(67,730,000)	0	0		
					111,200,000	111,200,000	107,545,077	107,545,077				

(単位:円)

区分	科目	予算			現額		計	決算額 B	決算額の内訳		翌年 繰越 額 C	差引増減額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	繰越事業費 繰越財源充当額	流出 額			及び 支出 及び 費用 増減	本 片			
	交通対策費	808,821,000	△ 98,088,000		(67,730,000)	(67,730,000)	(27,021,398)	(27,021,398)	0	0	5,000,000	(40,708,602)	
	合計	808,821,000	△ 98,088,000		(67,730,000)	(67,730,000)	713,642,313	713,642,313	0	0	5,000,000	59,820,687	
	合計 ^a	808,821,000	△ 98,088,000		67,730,000	67,730,000	(27,021,398)	(27,021,398)	0	0	5,000,000	(40,708,602)	
					67,730,000	67,730,000	713,642,313	713,642,313				59,820,687	

8 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果・不要額
(交通対策費) みんなが乗りたく なる公共交通推進 事業	25,311,000	24,371,813	0	939,187	バス事業者の輸送サービス改善、安全 運転の確保等を推進し、公共交通の増進 に寄与するため、鳥取県バス協会へ補助 金を交付した。 バスネット・バスロケーションシステ ムを使った公共交通を提供した。
(主) 地域バス交 通等体系整備支援 事業	461,678,000	449,347,991	5,000,000	7,330,009	「6 主な事業に関する調べ」に記述
鉄道対策費	1,670,000	1,336,804	0	333,196	○鉄道事業者との意見交換等の実施 JR西日本との意見交換、勉強会の実 施 (H28年度：5回) ○高速鉄道整備及び在来鉄道整備の促進 山陰新幹線や中国横断新幹線 (フリー ゲージトレインの導入) の実現及び第三 セクター鉄道を含む在来線鉄道施設の整 備促進を図るため、協議会・期成同盟会 等の活動を通じて、国土交通省、JR西 日本など関係機関への要望を行った。
若桜線維持存続支 援事業	19,572,000	19,572,000	0	0	若桜線の維持存続を図るため、公有民 営方式での上下分離を導入し、自ら鉄道 事業者として若桜線を維持する地元両町 (若桜町及び八頭町) に対して支援した。
米子駅バリアフ リー化支援事業	877,000	877,000	0	0	JR西日本が実施する米子駅バリアフリー化事業のうち、米子市が補助するエスカレー ター整備に要する費用の財源とする地方債の償還額について支援した。 ○全体事業概要 整備内容 (国庫補助事業) ・新設跨線橋のうち、階段1箇所と通路幅2m分 ・エレベーター(11人乗り) 3基 ・警告誘導ブロック、障害者対応トイレ、窓口改良ほか (国庫補助対象外事業) ・新設跨線橋のうち、階段2箇所と通路幅1m分 ・エスカレーター(上り) 3基 総事業費 1,653百万円 事業年度 H21年度～H22年度 ○支援概要 支援総額 9,948千円 <内訳> (H21支援額1,176千円 (H22以降債務負担行為) H22～H24支援額3,507千円 (1,169千円×3年間) H25支援額880千円 H26～H30支援額4,385千円 (877千円×5年間))

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果・不要額
(主)山陰本線、若桜線、智頭線など鉄道を核とした魅力づくり事業	18,108,000	17,481,719	0	626,281	「6 主な事業に関する調べ」に記述。
(主)国内航空便利用促進事業	59,956,000	54,065,570	0	5,890,430	「6 主な事業に関する調べ」に記述。
地方における新たな生活交通モデル事業	23,783,000	23,587,024	0	195,976	<H27> 西部：地域公共交通網形成計画を策定。 <H28> 西部：再編実施計画の策定を推進。 東部：地域公共交通網形成計画の策定。
智頭鉄道運営助成基金管理運用費	2,509,000	2,290,177	0	218,823	智頭急行(株)の経営安定化のため、沿線自治体等が支出した基金について県が適正に管理、運用を行った。
特別寝台列車誘致事業	20,769,000	19,187,066	0	1,581,934	新たな寝台列車の運行にあたって沿線各地での立ち寄り観光を組み込むとともに、列車内でも地域の伝統工芸を紹介するなど、沿線の魅力があふれる列車とするため、山陰いもの探検隊の活動支援、地元観光ルートの検討支援を行った。
空の駅推進事業	(明許繰越) 41,830,000	22,038,580	0	19,791,420	県内両空港の賑わい・交流創出に向け、二次交通(周遊バス運行、レンタカー助成)の整備や情報発信機能の強化、利便性向上などの取組を進める。 ○出店トライアル・イベント支援 ○空港案内・外貨両替業務等による空港案内等の機能強化 ○早朝利用者に対する朝食おもてなし等
公共交通施設多言語化事業	(明許繰越) 25,900,000	4,982,808	0	20,917,192	空港・鉄道・バスターミナル公共交通の拠点施設の案内看板等を多言語化(英語、韓国語、中国語)する。
(主)国際定期便誘致事業	41,000,000	40,833,000	0	167,000	「6 主な事業に関する調べ」に記述。
(主)国内航空便旅客創出事業	30,800,000	25,455,600	0	5,344,400	「6 主な事業に関する調べ」に記述。
(主)ユニバーサルデザインタクシー導入推進事業	1,300,000	1,300,000	0	0	「6 主な事業に関する調べ」に記述。
県内空港航空便利用促進事業	3,400,000	1,915,151	0	1,484,849	・鳥取砂丘コナン空港と鳥取港(マリンピア賀露)の両港が連携した搭乗キャンペーンを実施。 ・香港定期便の就航や海外LCCの参入を好機として、海外からの個人旅行者(FIT)のニーズが高いミニバンレンタカー利用に対して、既存のレンタカー支援事業の助成に加算。
目計	778,463,000	708,642,303	5,000,000	64,820,697	
合計	778,463,000	708,642,303	5,000,000	64,820,697	

9 予備費の充用調べ
該当無し

10 繰越関係調べ
(1) 継続費逐次繰越調べ
該当無し

(2) 繰越明許費調べ

(単位:円)

科目	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳						繰越理由
				既収入特定財源		未収入特定財源		一般財源		
				国庫支出金	その他	国庫支出金	その他	国庫支出金	その他	
	広域バス路線維持 交通対策費補助金(車両購 入事業)	5,000,000	5,000,000	0	0	0	0	0	5,000,000	インバウンドによる需要増加のほか、平成28年4月の熊本 地震による車両部品工場からの供給停止があり、年度内納 車ができないため。
合 計		5,000,000	5,000,000	0	0	0	0	0	5,000,000	

(3) 事故繰越調べ
該当無し

11 収入印紙取扱額調べ
該当無し

12 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金
該当なし

(2) 使用料
該当なし

(3) 手数料
該当なし

(4) 財産収入

(単位:円)

収入目	科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
財産貸付収入	財産貸付収入		1	1,888,300	1,888,300	0	0	公有財産減額貸付契約	鳥取ハズターミナル用地
	計(節)		1	1,888,300	1,888,300	0	0		
	目計		1	4,028,477	4,028,477	0	0		
利子及び配当金	利子及び配当金		3	2,140,177	2,140,177	0	0	基金運用益	
	計(節)		3	2,140,177	2,140,177	0	0		
	目計		3	2,140,177	2,140,177	0	0		
	本庁執行分計(目)		4	4,028,477	4,028,477	0	0		
	出納機関執行分計(目)		0	0	0	0	0		
	合計		4	4,028,477	4,028,477	0	0		

(5) 寄付金
該当なし

(6) 諸収入

(単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
雑入	雑入	非常勤職員雇用保険本人負担分	1	13,416	13,416	0	0		
	本庁執行分計(目)		1	13,416	13,416	0	0		
	出納機関執行分計(目)			0					
目計			1	13,416	13,416	0	0		
	合計		1	13,416	13,416	0	0		

(7) 現金の取扱状況
ア 現金取扱状況
該当なし

イ つり銭の状況
該当なし

13 収入未済額調べ
該当無し

14 未収金回収促進のための取り組み状況調べ
該当無し

15 税外収入不納欠損額調べ
該当無し

16 債務負担行為の状況調べ

(単位：円)

事業名	種別	設定状況		当該事業の契約 額等	設定年度 の執行額 A	執行(支出)状況				合 計 A+B	備考	
		議決 (補正・当初の別)	期間			限度額	債務負担行為の期間					計 B
							27年度までの 執行額	28年度執行額	29年度以降の 執行予定額			
地域バス交通等体系整備支 援事業補助	補助金	27年2月	28年度	390,196,000	0	0	360,992,000	0	360,992,000	360,992,000		
地域バス交通等体系整備支 援事業補助	補助金	28年2月	29年度	370,000,000	0	0	370,000,000	0	370,000,000	370,000,000		
米子駅バリアフリー化支援 事業費補助金	補助金	21年11月	22年度から30年 度まで	8,772,000	0	6,141,000	877,000	1,754,000	8,772,000	8,772,000		
平成28年度特別寝台列車誘 致事業補助	補助金	28年2月	28年度から39年 度まで	13,928,000	0	0	0	13,928,000	13,928,000	13,928,000		
平成28年度若桜線維持存続 事業補助	補助金	28年2月	28年度から39年 度まで	3,043,000	0	0	0	3,043,000	3,043,000	3,043,000		
合 計				785,939,000	0	6,141,000	361,869,000	388,725,000	756,735,000	756,735,000		

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(単位:円)

予算科目(目)	予算額	区分	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令名等(規約、要綱等を含む。)	備考
交通対策費 新規以外のもの							48,885,414		
本庁執行分計							48,885,414		
出納機関執行分計							0		
目計							48,885,414		
合計							48,885,414		

(2) 補助金

予算科目(交通対策費)

① 国 補 分

該当無し

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月 日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
							概算払 精算払 の別	支出年月日		金額
航空便活用国内交流創出支援事業補助金(H25年度)	米子スカイマーク応援団 他2名		1,985,466	-	-	28.11.5外	精算払	28.12.26	200,000	16-00174646
								29.03.14	166,589	
								29.04.05	142,430	
県内航空路線を利用した交流創出の取組を支援			(補助率:1/2以内) 492,143		28.7.31外	28.9.10	28.10.15外			
運輸事業振興助成補助金(H16年度)	(社)鳥取県バス協会		10,380,258	28.3.22	-	29.5.16	概算払 概算払 概算払 概算払 戻入	28.06.15	2,500,000	17-00037038
								28.09.01	2,500,000	
								28.12.01	2,500,000	
								29.03.01	2,881,000	
					28.4.1	29.4.20	29.5.15		△ 742	
生活交通路線維持費補助金(路線維持費)(H13年度)	日ノ丸自動車(株)		96,464,000	-	-	29.3.13	精算払	29.03.28	96,464,000	16-00168298
路線バスの運行経費を助成	日本交通(株)		(補助率:国内定額と同額) 96,464,000		29.3.13	29.3.6外				
生活交通路線維持費補助金(車両減価償却費)(H13年度)	日ノ丸自動車(株)		75,284,000	-	-	29.3.13	精算払	29.03.28	75,284,000	16-00168024
国庫補助路線の運行に要する車両取得に要する経費を助成	日本交通(株)		(補助率:国庫補助と同額) 75,284,000		29.3.13	29.3.6外				
生活交通路線維持費補助金(補てん)(H13年度)	日ノ丸自動車(株)		130,152,692	-	-	29.3.13	精算払	29.03.28	65,064,000	16-00168014
路線バスの運行経費を助成	日本交通(株)		(補助率:1/2以内) 65,064,000		29.3.13	29.3.6外				

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月 日	額の確定 年月日	支出の状況		備考			
				交付申請 年月日	完了年月日	検査 年月日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金額		
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日						
広域バス路線維持費 補助金(H13年度)	倉吉市 外10件		69,541,327	-	-	28.12.22外	精算払	29.01.13	19,244,000	16-00129171		
路線バスの運行経費 を助成			(補助率:1/2以内)	28.12.5外	-	-		29.01.13	11,114,000	16-00128210		
			34,765,000	28.12.22外	28.12.5外	-		29.04.07	2,465,000	16-00172529		
								29.01.13	1,942,000	16-00129233		
生活交通体系構築 支援補助金(運行 費)(H21年度)	鳥取市 外14件		329,414,617	-	-	28.11.16外	精算払	28.12.01	6,096,000	16-00172514		
												29.01.20
											29.01.13	12,469,000
											29.01.20	6,997,000
											29.01.13	9,503,000
											29.02.03	38,007,000
											29.01.13	5,808,000
											29.04.07	16,880,000
											29.01.13	4,058,000
											29.01.13	8,720,000
単独市町村内路線 のバスの運行経費を 助成			(補助率:1/2以内) 164,699,000	28.11.16外	28.11.14外	-		29.01.13	18,744,000			
								29.01.13	1,879,000			
								29.01.13	8,696,000			
								29.01.13	9,462,000			
								29.01.13	8,968,000			
トワイライトエクス プレス瑞風誘致事業補 助金(H27年度)	岩美町 他4件		4,078,991	-	-	28.11.29他	精算払	29.05.16	500,000	17- 00035566		
											29.05.24	349,442
								29.04.25	500,000			
								29.04.28	436,212			
								28.12.16	212,844			
								29.05.18	426,000			
トワイライトエクス プレス瑞風の県内運行 を誘致するための取 組を支援			(補助率:1/2) 2,424,498	28.10.14他	28.11.11他	-						
鳥取県観光列車化 支援事業補助金(H 27年度)	若桜鉄道(株) 他1件		2,627,480	-	-	29.5.9他	精算払			17- 00036797		
											29.05.23	357,400
								29.05.18	956,340			
鳥取県内鉄道の魅 力向上を目的に観光 列車化するための取 組を支援			(補助率:1/2) 1,313,740	29.1.12他	29.3.31他	29.4.20他						
				29.2.1他	29.4.17他	-						
公共交通空白地有償運 送導入・運行支援補助 金(H20年度)	鳥取市 外2件		6,852,000	-	-	29.5.10	精算払	29.05.24	1,528,000	17-00027715		
											29.05.24	247,000
								29.05.24	1,650,000			
公共交通空白地にお いて行う有償運送に 対する運行経費を助 成			(補助率:1/2) 3,425,000	28.4.12外	-	-						
				28.4.15外	29.4.11外	-						
広域バス路線維持費 補助金(車両購入事 業)(H21年度)	日野町 外1件		29,617,909	-	-	29.4.18	精算払	29.05.09	4,006,000	17-00011670		
広域路線のバスの車 両購入経費を助成			(補助率:1/3) 9,006,000	28.5.18外	-	-						
				28.5.23外	29.3.31	-						
生活交通体系構築 支援補助金(車両購 入事業)(H21年度)	八頭町外1件		9,978,234	-	-	29.1.19外	精算払	29.02.03	1,000,000	17-00009206		
											29.05.08	2,277,000
単独市町村内路線 のバスの車両購入経 費を助成			(補助率:1/3) 3,277,000	28.6.28外	-	-						
				28.7.1外	28.12.27外	-						

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検査 年月日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
米子香港国際定期便に係る運航経費補助金(平成28年度)	香港航空有限公司		77,947,490	—	—	29.5.13	精算払	29.05.23	40,833,000	17-00034093
米子香港便の安定的運航を図ることを目的として交付			(補助率:1/2ほか)	28.9.14	29.3.31	29.5.11				
			40,833,000	28.9.14	29.4.28	—				
鳥取砂丘コナン空港早朝利用者おもてなし事業補助金	日ノ丸観光他1件		4,346,000	—	—	28.11.4	概算払 概算払 概算払 概算払 概算払 概算払 精算払 概算払 精算払	28.07.01	12,800	17-00036961
早朝利用者等に対し、朝食を空港内で提供することで、早朝便の搭乗率向上及び空港の魅力向上を図る。			(補助率:定額)	28.5.6	28.9.30	28.11.20		28.08.01	19,200	
			4,346,000	28.5.9	28.10.20	—		28.08.02	34,200	
								28.09.09	17,600	
								28.10.05	21,600	
								28.11.18	37,500	
								28.11.18	16,800	
								29.03.06	34,800	
								29.05.23	21,900	
鳥取中部二次交通利便性向上事業補助金	一般社団法人鳥取県バス協会		1,400,000	—	—	29.3.28	概算払 概算払 戻入 戻入	28.06.16	600,000	16-00177352
外国人旅行者向けの多言語化表示の推進を図る。			(補助率:1/2ほか)	28.5.16	29.3.17	29.3.24		28.12.01	600,000	
			1,400,000	28.5.16	29.3.17	—		29.03.22	△ 600,000	
								29.03.22	△ 521,376	
鳥取砂丘コナン空港圏域二次交通整備支援事業補助金	日ノ丸自動車(株)		7,759,400	—	—	29.4.6	概算払 概算払 精算払	28.08.01	3,000,000	17-00002226
鳥取空港から鳥取砂丘等観光地への2次交通の充実を図る。			(補助率:定額)	28.4.19	29.3.29	29.4.3		29.01.04	2,500,000	
			7,759,400	28.4.20	29.3.29	—		29.04.27	2,065,361	
鳥取砂丘コナン空港出店トライアル補助金	すなば珈琲 賀露店		1,795,000	—	—	29.5.15	精算払	29.05.23	1,795,000	17-00035602
鳥取空港の利用促進を目的に国際会館内への出店への支援を行う。			(補助率:定額)	28.4.13	29.3.31	29.5.8				
			1,795,000	28.4.18	29.4.20	—				
他の地方公共団体のみに交付するもので交付決定額(変更後)が3,000万円未満のもの									26,857,968	
本庁執行分計									538,957,868	
出納機関執行分計									0	
単 県 分 計									538,957,868	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の()書きは補助金相当額である。									

(2-2)補助金(他課から予算の配当替えを受けて執行するもの)
該当無し

(3)交付金
該当無し

(4)委託料

(単位:円)

予算科目 (目)	国 補 単 費 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	完了 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	契約年月日 契約額	契約期間			契約形態	支出 区分	支出 年月日	
交通対策費	単費	Peach航空機内誌での鳥取県PR記事掲載業務	株式会社フライングボイス	1,728,000	(28.9.16) 1,728,000	28.9.16 ~ 28.9.30	28.9.12 (免除)	28.9.28	精算	28.11.07	1,728,000	16-00100266 ピーチ航空機内誌の業務は、当該業者が受託しており、今回の業務は当該業者と締結するようにピーチ航空側から指示があったもの。
交通対策費	単費	トワイライトエクスプレス瑞風PR業務委託	(株)JR西日本コミュニケーションズ	1,000,000	(28.5.30) 993,600	28.5.30 ~ 29.3.31	28.5.30 (免除)	29.3.31	精算	29.04.12	993,600	16-0003383 イベントの実施に当たってはJR西日本とイベントの連絡調整によってスタッフ、必要資材の確保が必要となることから、このようなイベントの実施に係るJRとの連絡調整等を効果的・効率的に実施できるのは同社しかないといたす。
交通対策費	単費	ユニバーサルドライブバー研修開催業務委託	一般社団法人鳥取県ハイヤータクシー協会	1,287,360	(H28.4.1) 1,187,697	H28.4.1 ~ H29.3.31	H28.3.31 (免除)	H29.3.31	概算 概算	28.04.26 28.09.01	500,000 500,000	17-00026867 県内を網羅するタクシー事業者の団体は当該団体しかなく、当該団体しか業務実施ができないため。
交通対策費	単費	関西中国四国じゃらん掲載業務	(株)リクルートホールディングス	1,458,000	(28.11.11) 1,458,000	28.11.11 ~ 29.3.31	28.10.31 (免除)	29.1.13	精算	29.02.07	1,458,000	16-0010917 「じゃらん」は(株)リクルートホールディングスが発行する雑誌であるため。
交通対策費	単費	県内空港の利用促進のためのテレビ番組放送業務(日本海テレビ)	日本海テレビジョン放送(株)	1,036,800	(29.2.23) 999,000	29.2.23 ~ 29.3.31	29.2.14 (免除)	29.3.28	精算	29.04.25	999,000	16-00155342 平成29年3月までに放送枠を設け、番組制作・放送実施が可能な放送局が株式会社日本海テレビのみであったため。

予算科目 (目)	国補単別の別	委託料の名称	委託契約の相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	完了 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	(契約年月日) 契約期間			契約形態	支出 区分	支出 年月日	
交通対策費	単県	県内空港利用促進のためのテレビ番組放送業務委託(山陰放送)	(株)山陰放送	972,000	(28.8.19) 972,000	28.8.19 ~ 28.9.30	28.8.17 (免除)	28.8.31	精算	28.10.07	972,000	16-00070745 地元民放送のうち、平成28年9月までに放送料を設け、放送可能な放送局が山陰放送のみであるため。
交通対策費	単県	県内航空路線PR業務委託	(株)メリット	1,728,000	(28.12.28) 1,596,131	28.12.28 ~ 29.3.31	28.12.22 (免除)	29.1.25 29.3.31	精算	29.04.25 29.03.09	663,666 932,445	17-00009111 メリットが出版する雑誌は山陰地域全域をカバーする唯一の有料地域情報紙であり、ポストイン事業により、松江・安来地域へのPRが可能であるため。
交通対策費	単県	公共交通外国人旅行者向け無料公衆無線LAN環境整備業務委託	日ノ丸自動車(株)	969,719	(H28.4.1) 656,864 (H28.12.1) 617,669	H28.4.1 ~ H29.3.31 ~ 同上	H28.3.30 (免除)	H29.3.31	精算	29.05.24	617,669	17-00026501 本業務は、空港連絡バスを運営する事業者しか実施できないため。
交通対策費	単県	航空会社と連携した情報発信・誘客業務委託(ピーチ)	Peach・Aviation(株)	1,080,000	(28.10.3) 1,080,000	28.10.3 ~ 29.3.31	28.9.12 (免除)	29.3.31	概算	28.12.16	1,080,000	19-00091387 関西エリアからの誘客対策については、路線誘致も念頭に、同航空会社が持つ広報媒体を通じて情報発信をおこなう必要があるため。
交通対策費	単県	山陰海岸ジオライナーPR業務(西ナビ掲載等)委託	(株)JR西日本コミュニケーションズ	2,214,000	(29.1.16) 2,214,000	29.1.16 ~ 29.3.31	29.1.13 (免除)	29.3.31	精算	29.04.12	2,214,000	16-00137680 JR西日本の管理する駅での掲示物の製作、設置業務は、株式会社ジェイアール西日本コミュニケーションズしか実施できないため。
交通対策費	単県	山陰海岸ジオライナーPR業務(平成28年度上半期)委託	(株)JR西日本コミュニケーションズ	948,240	(28.4.1) 948,240	28.4.1 ~ 28.9.30	28.3.28 (免除)	28.9.30	精算	28.10.31	948,240	15-00180052 JR西日本の管理する駅での掲示物の製作、設置業務は、株式会社JR西日本コミュニケーションズしか実施できないため。
交通対策費	単県	山陰海岸ジオライナーPR業務(平成28年度下半期)委託	(株)JR西日本コミュニケーションズ	820,800	(28.10.1) 820,800	28.10.1 ~ 29.3.31	28.9.29 (免除)	29.3.31	精算	29.04.12	820,800	16-00090409 JR西日本の管理する駅での掲示物の製作、設置業務は、株式会社JR西日本コミュニケーションズしか実施できないため。
交通対策費	単県	鳥取県鉄道ガイド作成業務委託	(株)フォート・ナカイ	4,000,000	(29.1.30) 4,000,000	29.1.30 ~ 29.3.31	29.1.10 (29.1.30)	29.3.19	精算	29.04.17	4,000,000	16-00137633 著名な鉄道写真家であるとともに、鳥取県にも何年度も来県しており、県内の鉄道の魅力に精通している中井精也氏の写真によるガイドの作成が必要であるため。

予算科目 (目)	国 単 真 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	完了 年月日	支出の状況			備 考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間			契約形態	支出 区分	支出 年月日	
交通対策費	単 県	新規国内航空路線開 拓等PR動画作成業務 委託	株式会社 Abe-Rise	540,000	(28.6.10) 540,000	28.6.10 ~ 28.7.31	28.6.3 (免除)	28.7.21	精算	28.08.10	540,000	16-00036052 本業務はNPO法人ととり希望化計画21 が独自に働きかけを行っているPeachとの 連携企画での活用を想定しており、同法人 との連携が必須であり、同法人の事務局を 務めるAbe-Riseに委託する必要がある ため。
交通対策費	単 県	鳥取空港開港50周年 記念啓蒙キャンペーン 業務委託	全日本空輸株式会社	2,376,000	(28.12.28) 1,866,166	28.12.28 ~ 29.3.31	28.12.27 (免除)	29.3.31	精算	29.05.18	1,720,151	17-00029681 顧客の個人データを取り扱うため、本事業 を実施することができるのは全日本空輸株 式会社のみである。
交通対策費	単 県	鳥取県西部地域公共 交通再編実施計画の 検討にかかる乗降調 査業務	鳥取県西部地域公共交 通活性化協議会	864,000	(H28.9.26) 864,000	H28.9.26 ~ H28.11.30	H28.9.26 (免除)	H28.11.30	精算	28.12.20	864,000	16-00088105 当該協議会は公共交通網形成計画策定 等のために設置された協議会であり、本協 議会以外に事業実施できる組織がないた め。
交通対策費	単 県	鳥取県西部地域公共 交通再編実施計画策 定支援業務	鳥取県西部地域公共交 通活性化協議会	11,923,200	(H28.5.13) 11,923,200	H28.5.13 ~ H29.3.15	H28.5.9 (免除)	H29.3.30	概算	28.06.16	6,000,000	16-00021232 当該協議会は公共交通網形成計画策定 等のために設置された協議会であり、本協 議会以外に事業実施できる組織がないた め。
交通対策費	単 県	鳥取県東部地域公共 交通網形成計画策定 調査業務	鳥取県東部地域公共交 通活性化協議会	10,994,400	(H28.5.13) 10,994,400	H28.5.13 ~ H29.3.15	H28.5.9 (免除)	H29.3.30	概算	28.06.16	6,000,000	16-00021237 当該協議会は公共交通網形成計画策定 等のために設置された協議会であり、本協 議会以外に事業実施できる組織がないた め。
交通対策費	単 県	特急「スーパーはくと」 PRイベント運営業務委 託	智頭急行(株)	1,825,200	(28.9.12) 1,825,200	28.9.12 ~ 29.3.31	28.9.1 (免除)	28.12.16	精算	29.01.19	1,824,450	16-00130759 京阪神地区の、主要駅でのイベントを効果 的に行うには智頭線を運営し、JR西日本と 協同した企画切符を販売している智頭急 行(株)が本業務の実施ができない。
交通対策費	単 県	平成28年度ANAで行 くうとり鳥取キャン ペーン運営業務委託	全日本空輸株式会 社「営業センタ ー」	23,760,000	(28.5.2) 23,760,000	28.5.2 ~ 29.3.31	28.5.2 (免除)	29.3.31	精算	29.05.19	22,053,600	17-00023635 顧客の個人データを取り扱うため、本事業 を実施することができるのは全日本空輸株 式会社のみである。

予算科目 (目)	国補単別の別	委託料の名称	委託契約の相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	完了 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	(契約年月日) 契約期間			契約形態	支出 区分	支出 年月日	
交通対策費	単県	平成28年度鳥取県内 空港利用者実態調査 業務委託	(株)情報サービス鳥取	2,408,400	(28.6.22) 2,295,000	28.6.22 ~ 29.3.31	28.6.15 (免除)	29.3.24	精算	29.05.16	2,295,000	17-00029574 昨年度の県内空港利用者実態調査の業 務委託先であり、比較検討や結果の分析 等のためには同業者に継続して調査を委 託する必要がある。
交通対策費	単県	平成28年度航空路線 の調査・アドバイザー 業務	WGN JAPAN	2,268,000	(28.7.1) 2,268,000	28.7.1 ~ 29.3.31	28.6.20 (免除)	28.9.16 28.11.4 29.3.1 29.3.28	精算	28.10.13 28.11.25 29.03.15 29.05.12	648,000 540,000 648,000 432,000	17-00022424 航空業界に精通しつつ、航空会社での業 務実績があり、観光振興でのコンサルダン トも可能で、加えて本県の観光事情を踏ま えたアドバイザーを行うことができると は同者以外に見あたらず、当該事業者に 委託することが適当である。
交通対策費	単県	平成28年度鳥取県内 鉄道の魅力情報発信 業務委託	(株)エスビーポーン	7,571,000	(28.5.31) 7,571,000	28.5.31 ~ 29.3.31	28.5.30 (免除)	29.3.25	概算	28.06.24	7,571,000	17-00002154 【随意契約の運用について】(14)「新 聞、雑誌等への広告の掲載又はテレビ、ラ ジオ等の放送を委託するとき。」に該当
交通対策費	単県	平成28年度鳥取県バ スロケーションシステ ム実証業務	日本トリップ有限責任事 業組合	8,852,390	(H28.4.1) 8,852,390	H28.4.1 ~ H29.3.31	H28.3.31 (免除)	H29.3.31	概算	28.05.06	3,000,000	17-00036138 「バス経路探索システムバスネット」及びバ スネットを活用した「バスロケーシ ョンシステム」は、鳥取大学も参画し設立された日 本トリップ有限責任事業組合が運営してお り、今回の委託先として適しているのは、 バスネットを開発し、その仕組みを熟知し ている同組合のみであるため。
交通対策費	単県	米子鬼太郎空港保安 検査機器管理業務 委託	米子空港ビル(株)	561,600	(28.4.1) 557,280	28.4.1 ~ 29.3.31	28.3.23 (免除)	29.3.31	精算	29.05.09	557,280	17-00019898 保安検査機器を設置する場所の管理運営 主体であり、空港運営業務に精通し各航 空会社との円滑な調整が可能となる唯一 の主体であるため。
交通対策費	単県	米子香港国際定期便 就航にかかると新聞広 報業務委託	(株)新日本海新聞社	1,080,000	(28.9.9) 1,000,000	28.9.9 ~ 28.9.30	28.9.9 (免除)	28.9.28	精算	28.10.25	1,000,000	16-00090951 県民に広くPRするため、同地域で高い購 読率を確保している日本海新聞媒体を利 用することが効果的であり、同媒体を利用 した広報が実施可能なのは同社のみであ るため。
交通対策費	単県	米子香港国際定期便 就航に係る就航記念 行事実施業務委託	有限会社アクティブ・プ ロ	1,512,000	(28.9.13) 1,482,030	28.9.13 ~ 28.9.30	28.9.13 (免除)	28.9.28	精算	28.10.31	1,482,030	16-0090950 保安上の制約がある空港のイベントにつ いては、実績のある当該業者に委託するこ とが、空港施設管理者(米子空港ビル)の 強い要望であり、当該業者を指定されたこ とによる。

予算科目 (目)	国補単 別の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	完了 年月日	支出の状況			備考	
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間 (最終)			契約形態	支出 区分	支出 年月日		金額
交通対策費	単県	香港航空と連携した香港へのFAMツア一実 施業務委託	香港航空有限公司	1,296,000	(29.1.27) 1,296,000	29.1.27 ~ 29.3.31	29.1.26 (免除)	29.3.31	概算	29.03.24	912,276	17-00034093 米子香港定期便を運航する香港航空から 提案があった事業であり、香港航空との運 携なしには事業実施が困難であるため。	
交通対策費	単県	恋の日イベント実施業 務委託について	(株)エスピーポーン	1,080,000	(28.4.21) 1,080,000	28.4.21 ~ 28.5.31	28.4.20 (免除)	28.5.9	精算	28.05.31	1,080,000	16-00025986 H27.(株)エスピーポーンに委託して実施 した鳥取県鉄道フォーラムをきっかけとし て恋の日イベントが決定した経緯があり、 本事業の実施や鉄道著名人等関係者間 の調整はエスピーポーンしか実施ができな いため	
交通対策費	単県	鳥取砂丘コナクン空港周 遊バスラッピング製作 業務委託	日ノ丸自動車(株)	2,000,000	(28.4.20) 1,461,240	28.4.20 ~ 28.5.1	29.4.15 (免除)	28.4.28	精算	28.06.01	1,461,240	16-00012048 空港周遊バスの運行は日ノ丸自動車が行 っており、空港周遊バスの車両へのラッ ピングは同社しか実施ができないため。	
交通対策費	単県	公共交通施設多言語 化業務委託(バス)	鳥取県 一般社団法人 鳥取県 バス協会	1,296,000	(29.1.27) 1,296,000	29.1.27 ~ 29.3.31	29.1.26 (免除)	29.3.31	概算	28.6.16	1,000,000	17-00025572 当該団体は県内バス事業を網羅する唯一 の団体であり、複数事業者にわたる本事 業を実施できる唯一の団体であるため。	
交通対策費	単県	鳥取砂丘コナクン空港連 絡バスラッピング掲出 業務委託	日ノ丸ハイヤー(株)	600,000	(28.5.17) 599,400	28.5.17 ~ 29.3.31	28.5.9 (免除)	29.3.31	精算	29.4.25	599,400	16-00025429 空港連絡バスの運行は日ノ丸ハイヤーが 行っており、空港連絡バスの車両へのラッ ピングは同社しか実施ができないため。	
交通対策費	単県	鳥取砂丘コナクン空港に おける案内業務及び外 貨両替業	鳥取空港ビル株式会社	5,280,000	(28.4.16) 3,879,100	28.4.16 ~ 29.3.31	28.4.7 (免除)	29.3.26	精算	29.5.11	3,809,721	16-00007436 旅行者等が最初に降り立つ鳥取空港内 で、県が案内業務等を行う職員を配置する ため、鳥取空港ビル施設を管理している鳥 取空港ビル(株)を契約の相手方とする。	
予定価格が50万円 未満のもの											1,971,351		
本庁執行分計											107,528,574		
出納機関執行分計											0		
目計											107,528,574		
合計											107,528,574		

(4-2)委託料(他課から予算の配当營を受けて執行したもの)

予算科目 (目)	国 補 単 票 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等		支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間	年月日 (契約保証金 納付年月 日)	契約形態	完了 年月日	支出 区分	支出 年月日	
観光費	単票	香港航空機内誌への 鳥取広報記事作成業 務委託	先傳媒有限公司	980,000	(28.5.27) 980,000	28.5.27 ~ 28.12.31	28.5.20 (免除)	28.11.21	精	28.12.09	980,000	16-00117769 香港航空の利用者に向けて、同航空会社 の機内誌への記事掲載は同社しか行うこ とができないため。
観光費	単票	香港航空FACEBOO Kによる鳥取県観光P R業務	香港航空有限公司	860,000	(28.8.30) 800,000	28.8.30 ~ 29.3.31	28.9.21 (免除)	29.3.31	精	29.05.23	800,000	16-00089989 本事業は、米子香港便を運航する香港航 空のFacebook上で実施する事業であり、 実施することができるのは、同Facebookを 運営する香港航空有限公司のみである。
予定価格が50万円 未満のもの											0	
本庁執行分計											1,780,000	
出納機関執行分計												
目計											1,780,000	

18 工事請負費調べ

該当無し

18-2 工事請負費調べ(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)

該当無し

19 財産に関する調べ

(1)公有財産

ア 土地

(平成29年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		異動日	本年度異動状況		本年度末		備考
			面積(m ²)	価額(円)		面積(m ²)	価額(円)	面積(m ²)	価額(円)	
普通財産	鳥取バスターミナル用地	鳥取市東品治107番2	606.69	111,818,825	H		606.69	111,818,825		
			減少		H					
			増加		H					
			増加		H					
			減少		H					
			減少		H					
	鳥取バスターミナル用地	鳥取市東品治107番4	314.77		H		314.77			
			増加		H					
			減少		H					
			増加		H					
			減少		H					
			減少		H					
鳥取市東品治107番5	鳥取市東品治107番6	72.41		H		72.41				
		増加		H						
		減少		H						
		増加		H						
		減少		H						
		減少		H						
計	合計					687.36	72,806,097			
		2,013.20	184,624,922		0	0	2,013.20	184,624,922		
						2,013.20	184,624,922			

イ 建物

該当無し

ウ 山林

該当無し

エ 不動産売却

該当無し

オ 財産の交換

該当無し

カ 動産(船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機)

該当無し

キ 物権

該当無し

ク 無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案等)

該当無し

ケ 有価証券

該当無し

(平成29年3月31日現在)

区分	前年度末 (数量、金額)	本年度中		本年度末 (数量、金額)	法人名	備考
		増	減			
株式	2,500株			2,500株	鳥取バスターミナル株式	
	25,000千円			25,000千円	式会社	
	3,050株			3,050株	智頭急行株式会社	
	152,500千円			152,500千円		
	300株			300株	若桜鉄道株式会社	
	15,000千円			15,000千円		
2,500株			2,500株	米子空港ビル株式会社		
25,000千円			25,000千円			
合計	217,500千円	0	0	217,500千円		

コ 出資による権利

該当無し

(2)金券類の受払状況
ア 金券の受払状況

(平成29年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手及び郵便はがき	円 17,628	円 410	円 974	円 17,064	
収入印紙	0	0	0	0	
収入証紙	0	0	0	0	
タクシークーポン券	0	0	0	0	
鉄道バスプリペードカード	0	0	0	0	
合 計	17,628	410	974	17,064	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成29年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数	備 考
	購入枚数	使用枚数及び金額		
12枚	60枚	37枚	35枚	
		101,840		

(3)基 金

(平成29年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		増	減		
智頭鉄道運営助成基金	円 826,958,590	円 2,140,177	円 0	円 829,098,767	
合 計	826,958,590	2,140,177	0	829,098,767	

(4)債 権
該当無し

20 財産の貸付け及び使用許可調べ
 (1)土地及び建物
 ア 土地

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		備考
							単価	本年度の貸付(使用)料	
普通財産	鳥取バスターミナル用地	鳥取市東品治107番2	606.69	H28.4.1	S56.2.1	H28.4.1~ H30.3.31	年額	2,264,700	鳥取市東品治106 鳥取バスターミナル(株)
		鳥取市東品治107番3	292.99	H28.4.1	S56.2.1	H28.4.1~ H30.3.31	年額		
		鳥取市東品治107番4	314.77	H28.4.1	S56.2.1	H28.4.1~ H30.3.31	年額		
		鳥取市東品治107番5	72.41	H28.4.1	S56.2.1	H28.4.1~ H30.3.31	年額		
		鳥取市東品治107番6	38.98	H28.4.1	S56.2.1	H28.4.1~ H30.3.31	年額		
		鳥取市東品治109	687.36	H28.4.1	S56.7.9	H28.4.1~ H30.3.31	年額		
計								0	
合計								2,264,700	

イ 建物
 該当無し

(2)物品
 該当無し

21 借受不動産明細調べ
 該当無し

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ
 該当無し

23 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ
 該当無し

24 奇附物件の受納状況調べ
 該当無し

25 備品の処分状況調べ

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用年数	取得価格	不用決定年月日	不用とする理由	処分			売払額・処分 費用 円
							売払棄却の 別	売払方法・棄却 理由	処分 年月日	
両袖机	1	H10.3.17	年 15	円 77,322	H28.11.25	所在不明	棄却	所在不明	H28.11.25	0
片袖机	1	H11.4.1	15	56,427	H28.11.25	所在不明	棄却	所在不明	H28.11.25	0
合計	1			56,427						0

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ
 (1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ
 該当無し

(2) 物品の照合

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物が確認できなかった物品名	個数
平成28年6月14日	・有	片袖机	1
	・無	両袖机	1

27 貸付金等状況調べ
 該当無し

28 職員旅費の執行状況調べ

(1) 旅行伺の事前承認

旅行総件数	旅費システムで 発令日が出発日 より遅い件数 ①	①のうち履歴で 事前承認が確認 できた件数 ②	①のうち②③以外で 緊急等特別な理由 があった件数 ③	特別な理由もなく事前 承認がされていない件 数 (①-②-③)	備 考
88	6	0	6	0	

(2) 旅費概算払の精算等

- ア 概算払の精算が旅行完了日の翌日から2週間以上経過しているもの(零精算を除く) (88件中 0件)
- イ 精算払が旅行完了日の翌日から30日以上経過しているもの (88件中 15件)

(3) 旅費の計算

用 務 先	旅 行 期 間	用 務 内 容	支 出 金 額	備 考
埼玉県越谷市	H28.12.8～H28.12.9	瑞風パンフレットに係る打ち合わせ	17,160	
東京都千代田区	H28.12.20～H28.12.2	国要望及び航空会社訪問 等	18,300	
東京都丸の内	H29.1.23～H29.1.25	香港政府とのレセプション参加	63,800	大雪により旅行期間1日延長
大阪市中央区	H29.3.9～H29.3.10	米子空港施設整備補助、米子空港エプロン整備等協議	26,890	
大阪市吹田区	H29.3.17～H29.3.19	万博鉄道まつり	40,610	

(4) 旅費の適正執行の取組状況等

- ・旅行伺いの事前申請を徹底するため、課内で口頭により事前申請の周知徹底を行った。
- ・旅行後速やかに精算払を行うことができるよう、旅費出納員を中心に進捗状況の確認を行った。
- ・各自が旅費規程の内容を理解するよう、旅費関連規定について各自再度確認をするよう徹底した。

- 意見、要望等
 - (1) 業務に関する要望等
特になし
 - (2) 監査委員事務局に対する意見・要望等
特になし

